

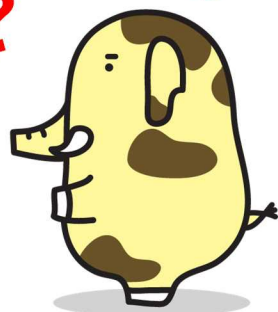
# 新座の家計簿

No. 14 (令和元年度決算版)

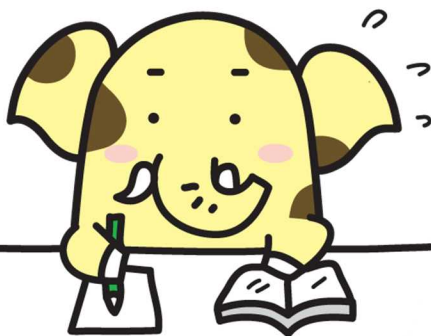


新座市って何を  
やっているの？

市のお金は何  
に使われているの？



市のお金は  
どこから  
きているの？



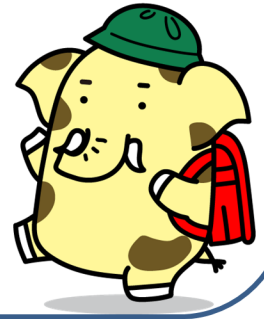
新座市の財政  
は苦しいの？  
新座市って  
大丈夫なの？

# はじめに

新座市はどのようなお仕事をしているのでしょうか。  
そしてそれにはいくらかかっているのでしょうか。

そうした新座市の財政を分かり易く解説するために、  
新座の家計簿を作成しました。

ゾウキリンと一緒に新座市のお財布の中身を見  
ていきましょう。



## 目 次

新座市って何をやっているの？	・・・ 1
新座市のお金の流れ	・・・ 1
新座市が行ったサービスとかかったお金	・・・ 2
令和元年度の歳入の内訳	・・・ 4
令和元年度の歳出の内訳	・・・ 5
市の貯金ってなに？	・・・ 6
借金はどれくらいあるの？	・・・ 7
なぜ市では借金するの？	・・・ 7
市の財政は苦しいの？	・・・ 8
付録（資料編）	・・・ 10

# 新座市って何をやっているの？

「市役所の仕事」と聞いて、具体的な内容が思い浮かぶ人は少ないのではないのでしょうか。

皆さんが思っている以上に、市役所の仕事は皆さんの生活に密接に関わっています。

たとえば、



などが市役所のお仕事です。

では、こうしたお金はどこからきているのでしょうか。

また、どのように使われているのでしょうか。

## 新座市のお金の流れ

新座市では、市民の皆さんや会社から税金を納めてもらったり、国からお金をもらったりして、市の収入（歳入）を確保しています。

こうして集まったお金を使い、色々なサービスの提供（歳出）を行っています。

### 歳入 (市の収入)

- ・国や県からの補助
- ・税金（市税）



市の予算(一般会計)  
約500億円

市役所



### 歳出 (サービスの提供)

- ・福祉や子育て
- ・道路などの維持



- ・使用料や手数料
- ・市債（借金） など(詳しくはP4)

- ・公共施設の維持管理
- ・教育、文化振興 など(詳しくはP5)

では、令和元年度に新座市が行ったサービスについて、次のページから紹介します。



# 新座市が行ったサービスとかかったお金

新座市が令和元年度に行ったサービスのうちの一部を紹介します。

## 子育て支援

118.6億円

(市民一人当たり71,457円)

- ・ 保育園や放課後児童保育室の運営
- ・ 民間保育所の整備への補助
- ・ こども医療費の助成

安心・安全に子育てがしやすい環境の整備を目指します。



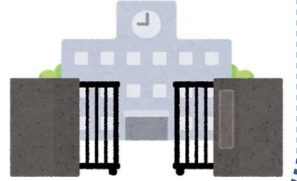
## 教育

48.3億円

(市民一人当たり29,084円)

- ・ 小中学校の維持管理
- ・ コンピュータ教育の推進

良好な教育環境を確保するとともに、ICT教育を推進していきます。



## 高齢者支援

45.8億円

(市民一人当たり27,602円)

- ・ 高齢者の日常生活用品の助成
- ・ 老人福祉施設の運営や整備

高齢の方が住みなれた地域で快適な生活を送ることができるよう、サポートを行っています。



## 障がい者支援

42.7億円

(市民一人当たり25,728円)

- ・ 医療費の助成や手当の給付
- ・ 日常生活のサポート

障がいのある人もない人も分け隔てなく暮らすことのできる社会の実現に向けた取組をしています。



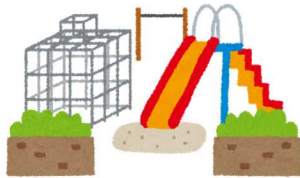
## 公園・体育施設整備

6.6億円

(市民一人当たり3,992円)

- ・ 公園や児童遊園の維持管理
- ・ 運動場等の維持補修

日常的なふれあいの場である公園や体育施設を整備し、健康増進を図ります。



## ごみ処理

15.2億円

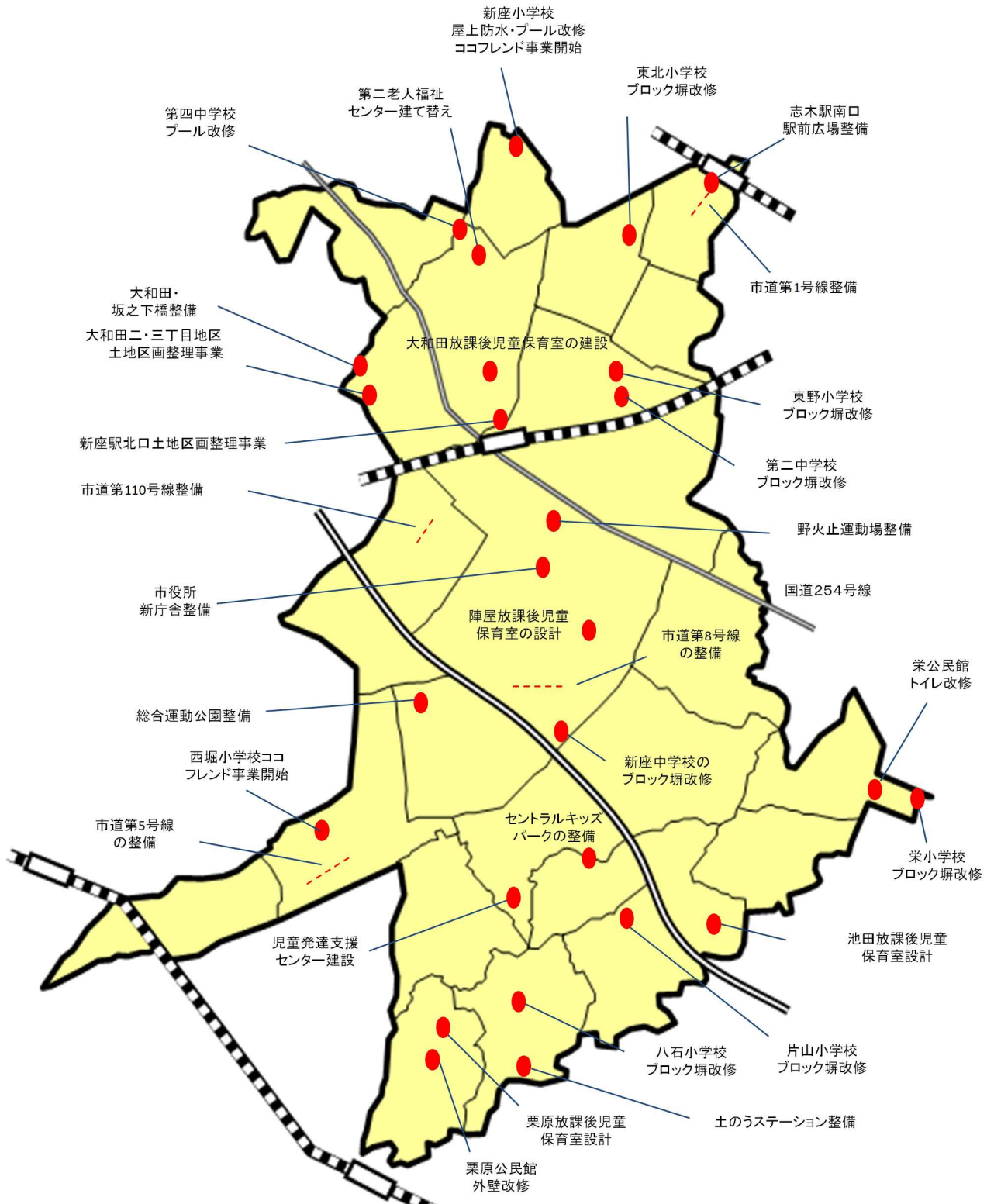
(市民一人当たり9,187円)

- ・ ごみの収集、運搬
- ・ 富士見環境センターの整備

分別とリサイクルのご協力をお願いします。



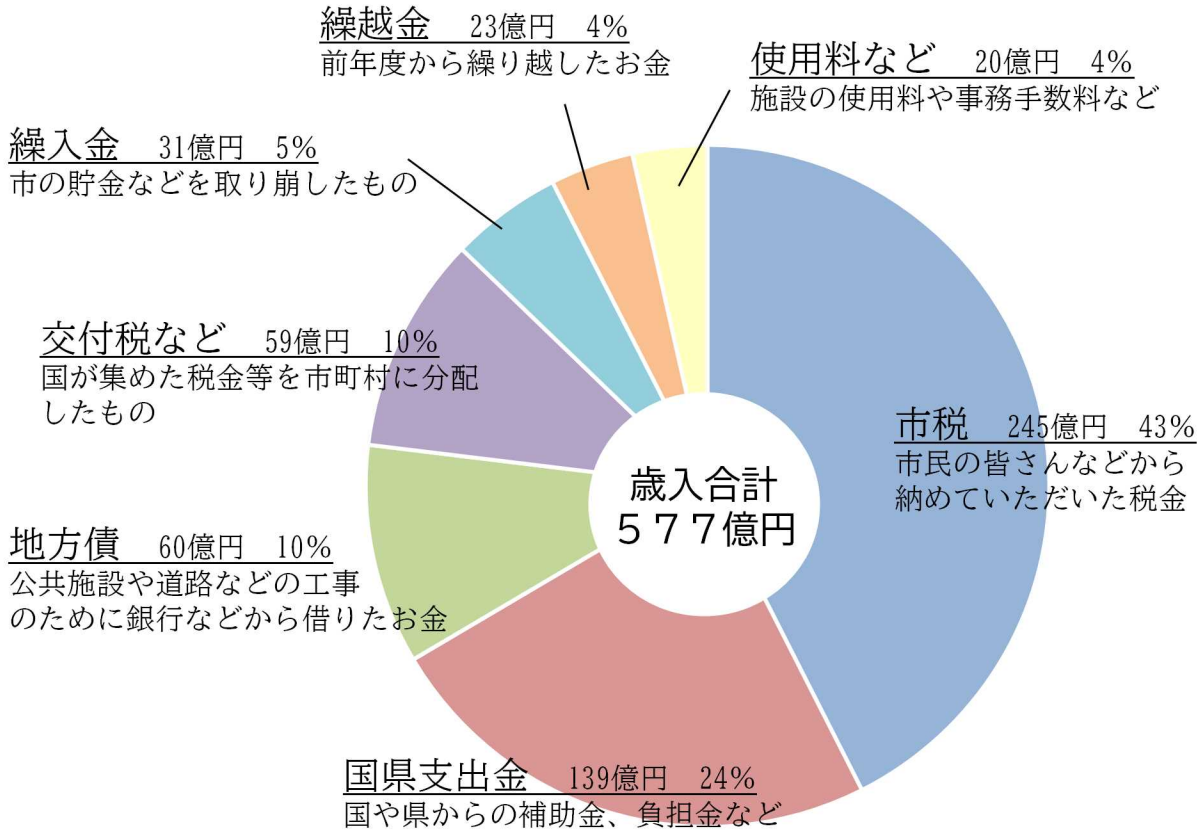
令和元年度に新座市が行った建設事業のうち、主なものを地図で示しています。



次のページでは新座市の1年間の収入（歳入）と支出（歳出）の状況を見ていくゾウ

## 令和元年度の歳入の内訳

市では収入（歳入）を確保するために市民の皆さんや会社から税金を納めてもらったり、国からお金をもらったりしています。この割合をまとめると下のグラフのようになります。



Point!



### 最も重要な財源 —市税—

市税は市の収入のおよそ40%を占めており、市の最も重要な欠かすことのできない財源です。

市税には次のようなものがあります。

市税の種類と金額

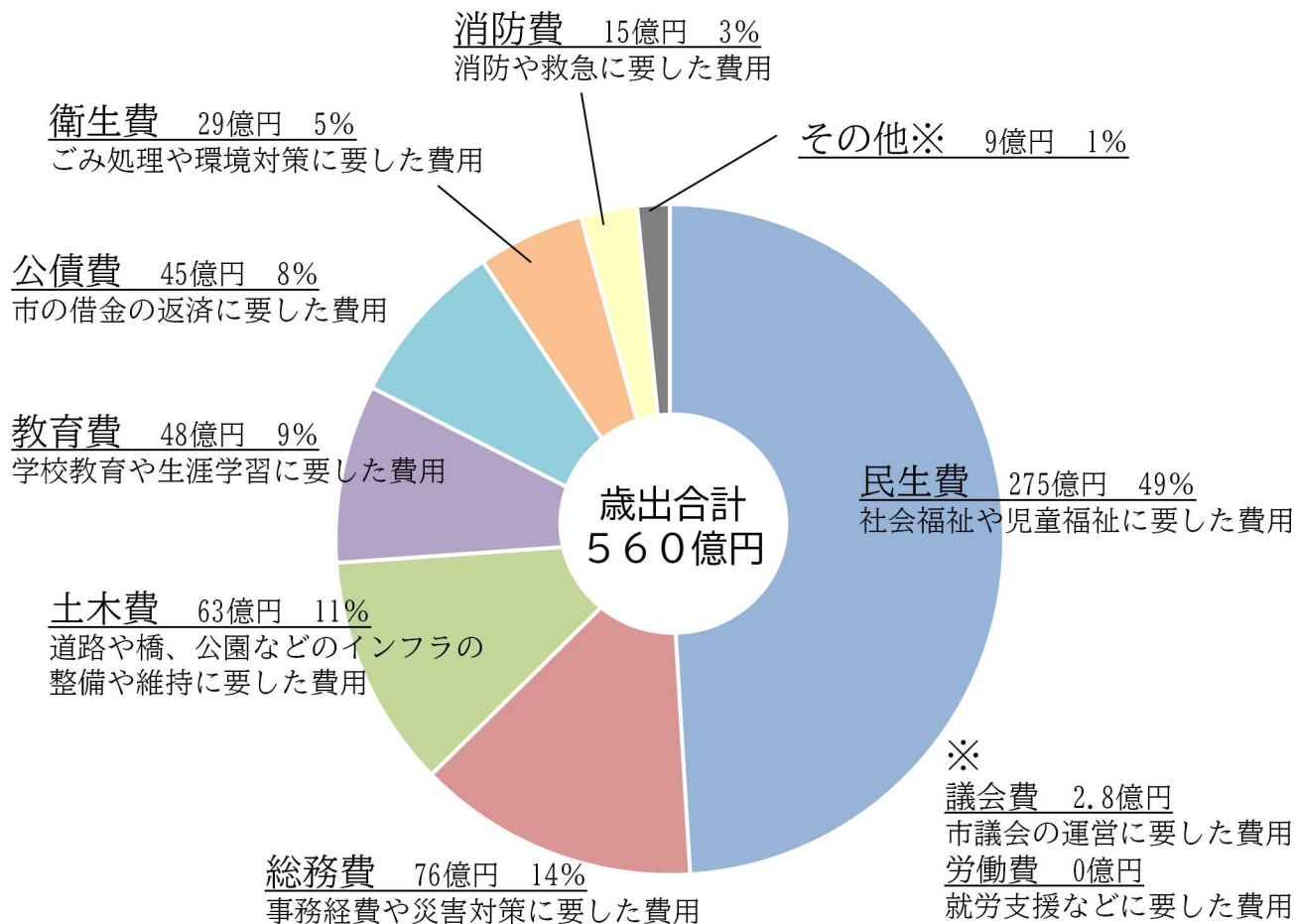
種類	金額 (億円)
個人市民税	104.6
固定資産税	100.6
法人市民税	14.5
都市計画税	14.1
市たばこ税	9.5
軽自動車税	2.0
合計	245.4





# 令和元年度の歳出の内訳

新座市が行う福祉や教育、公共施設の維持管理などの行政サービスの金額と内訳をまとめたのが下のグラフです。



※

- 議会費 2.8億円  
市議会の運営に要した費用
- 労働費 0億円  
就労支援などに要した費用
- 農林水産業費 0.8億円  
農業の振興や普及に要した費用
- 商工費 5.2億円  
商工業の振興に要した費用

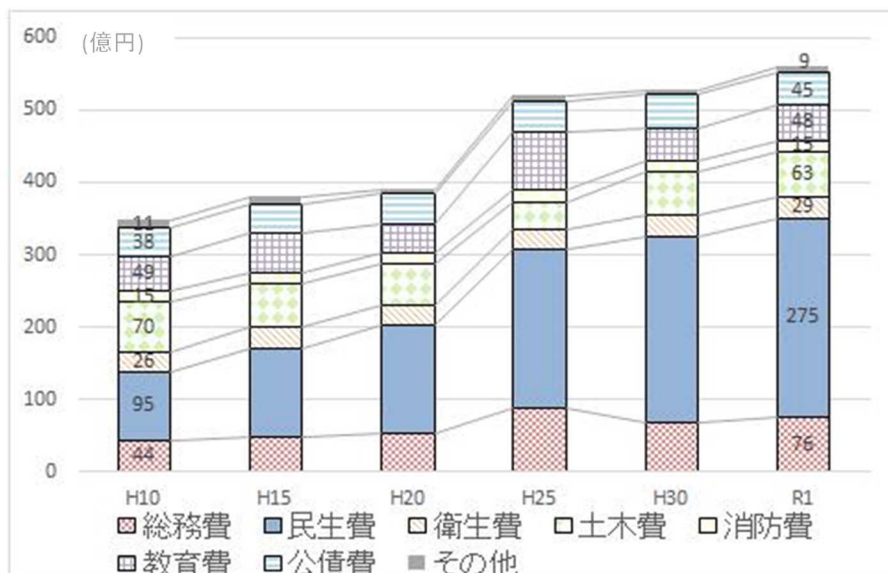
Point!



増え続ける民生費

民生費は少子高齢化などを背景に右肩上がりが増え続けており、近年では歳出の約半分を占めています。

この傾向は全国的なものですが、新座市では18歳までの子ども医療費の無償化などの民生費に関する独自の行政サービスが多いため、その影響が大きく出ています。



ここからは新座市の貯金と借金について見ていきます。

## 市の貯金ってなに？

新座市にも皆さんが持っているのと同じように貯金があります。市の貯金を「基金」と呼び、色々な目的のためにお金を積み立てています。新座市の基金には次のようなものがあります。

コブシ福祉基金



地域福祉活動の推進のために積み立てている貯金

グリーンスマイル基金



緑地の保全や緑化の推進のために積み立てている貯金

青少年教育振興基金



青少年の健全な育成のために積み立てている貯金

基金の中でも特に重要なのが「財政調整基金」です。

財政調整基金は使わなかったお金があったときに積み立てをしたり、逆にお金が足りなくなるときには取り崩したりすることで、市の財政の調整をすることができます。安定した行政運営のためには欠かすことのできない貯金（基金）です。

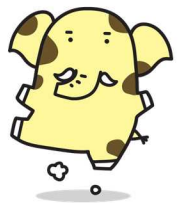
財政調整基金は近年、多額の取り崩しが続いたために減少傾向にあります。

令和2年度当初では約3億3,000万円（市民1人当たり約2,000円）の残額となっており、災害時などの不測の事態への対応などを考えると、更なる積み増しが必要です。

財政調整基金残高の推移



いざというときのために常に一定以上の貯金を確保しておく必要があるゾウ

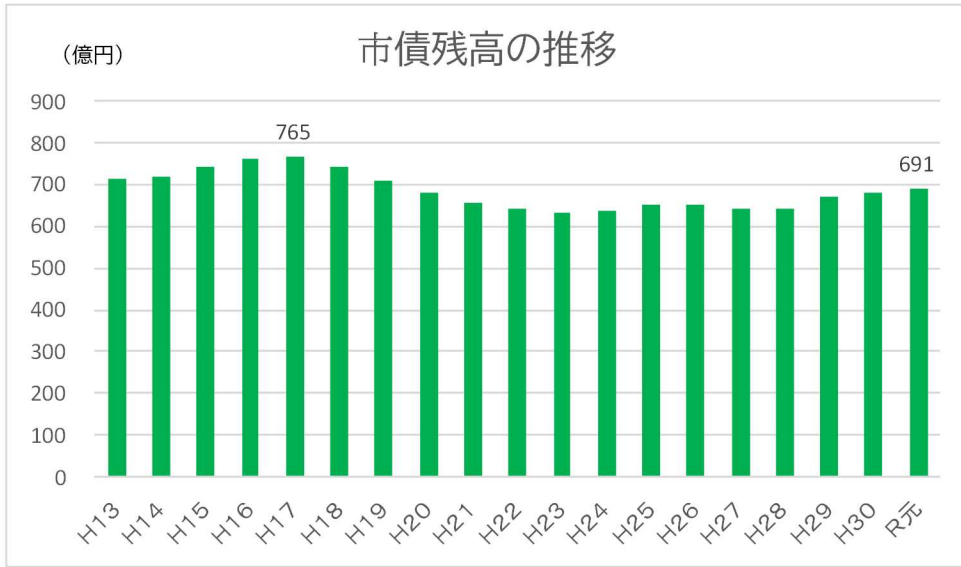




実は新座市には借金があります・・・  
 いくらあるのでしょうか。なぜ借金をするのでしょうか。

## 借金はどれくらいあるの？

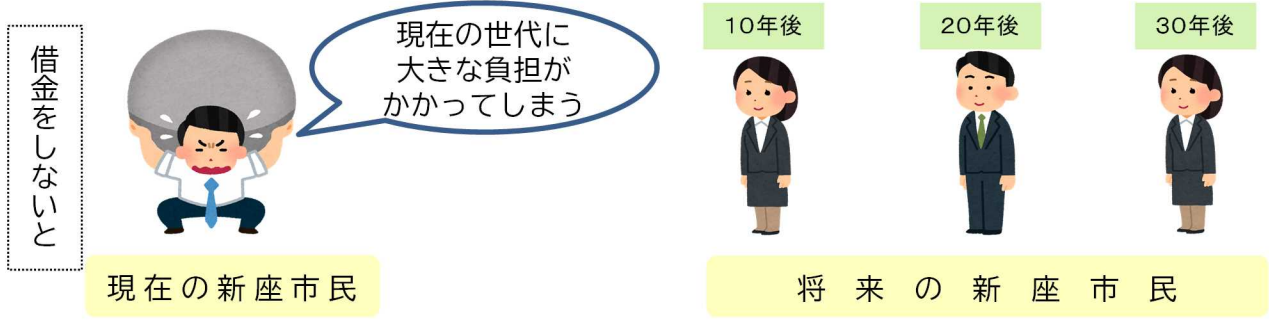
市の借金のことを市債と言います。新座市の市債の残高の推移は以下のとおりです。最近新しい庁舎を建てたり、志木駅南口の整備を行ったことで残高が増えています。



## なぜ市では借金をするの？

新座市には多くの公共施設（庁舎や道路など）があります。こうした施設を作るときや直すときには多くのお金がかかるため、借金をしなければその年は他の行政サービスを諦めてお金を確保しなければならなくなってしまいます。

そこで、建物などの長く使うものを作るときには、借金をし、それを数十年にわたって返済していくことで、その施設を使う次の世代にも負担を分配することができます。こうすることで、公平な行政サービスを提供することが可能となります。



Point!



市の借金は悪いものではないんだゾウ。計画的に使うことが大事だゾウ。

では、同じ埼玉県内の市と比べて、新座市のお財布事情はどうなっているのでしょうか

## 市の財政は苦しいの？

新座市の財政状況はどのような状態なのでしょうか。ランキングやグラフから分析してみましょう。

ここでは埼玉県内の市（40市）の性質ごとの決算額を比較していきます。（令和元年度決算）

### 住民一人当たり 扶助費

1	戸田市	112,710円
2	蕨市	102,193円
3	<b>新座市</b>	<b>100,879円</b>
	：	
※	市平均	90,257円
	：	
38	坂戸市	72,203円
39	蓮田市	67,954円
40	白岡市	65,026円

新座市では昔から手厚い福祉サービスを実施しており、県内の他の市町村と比較しても住民一人当たりの扶助費（福祉サービスにかかるお金）が高い状態が長く続いています。



### 住民一人当たり 人件費

1	さいたま市	94,847円
2	秩父市	68,242円
3	蓮田市	61,007円
	：	
	：	
※	市平均	57,629円
	：	
	：	
38	志木市	42,379円
39	<b>新座市</b>	<b>41,980円</b>
40	草加市	36,443円

人件費：市長や市議会議員、市役所で働いている職員などのお給料

### 住民一人当たり 物件費

1	戸田市	68,343円
2	八潮市	63,701円
3	秩父市	63,363円
	：	
	：	
※	市平均	51,506円
	：	
	：	
38	蓮田市	39,348円
39	本庄市	37,893円
40	<b>新座市</b>	<b>37,583円</b>

物件費：市の職員ではできないような仕事を専門の業者をお願いしたりするときにかかるお金

### 住民一人当たり 公債費

1	秩父市	60,196円
2	さいたま市	41,502円
3	鴻巣市	41,065円
	：	
※	市平均	29,749円
	：	
	：	
19	<b>新座市</b>	<b>27,245円</b>
	：	
38	深谷市	20,986円
39	蕨市	20,892円
40	所沢市	19,211円

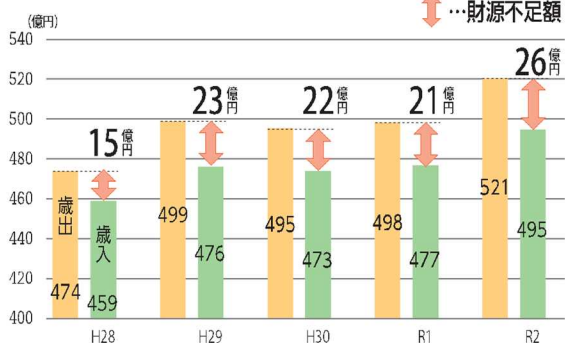
公債費：P7で紹介した市の借金の返済にかかるお金

その一方で、新座市では職員数や委託料などを抑制しつつ、道路などのインフラの維持更新や必要となる施設の改修については計画的に借金を利用することで、少子高齢化などにより増え続ける福祉関連経費に対応しながら行政運営を続けてきました。

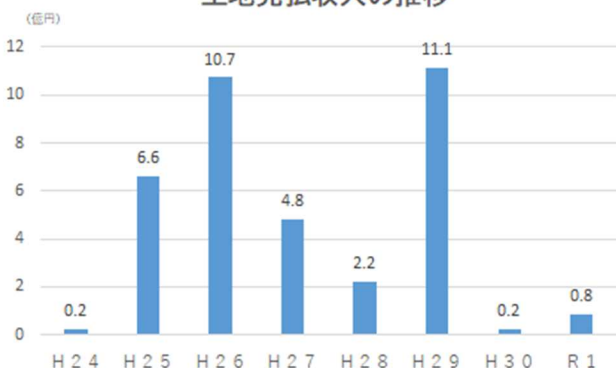


# 苦しい財政運営

## 近年の財源不足額



## 土地売払収入の推移



しかし、市の財政状況は苦しく、平成20年代前半から大幅な財源不足（赤字）が続いており、市の貯金である財政調整基金（P.7）や市有地の売払いなどで毎年の赤字を補填せざるを得ない状況が続いていました。



そのような中、新型コロナウイルスの感染拡大により地方自治体への大きな影響が見込まれたため、新座市では令和2年10月に財政非常事態宣言を発出し、6つの視点に基づいて事業の見直しを行っています。

今後も持続可能な行財政運営を行っていくために市政全般にわたっての見直しを行っていきます。



### 6つの視点に基づく 事業の見直し

- ① 人件費の削減
- ② 本市独自事業全般の見直し
- ③ 土地区画整理事業等の一時停止や先送り
- ④ 市民の安全確保等以外の工事の先送り
- ⑤ 公共施設の運営のあり方を見直し
- ⑥ 各種補助金の削減



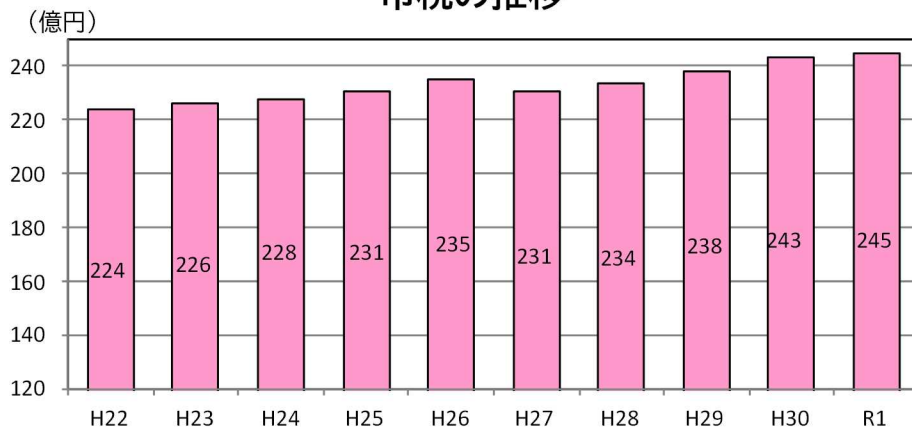
# 付録（資料編）

## 歳入決算額の推移（普通会計）

（単位：千円）

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
<b>自主財源</b>	28,969,505	30,304,168	33,374,558	32,146,141	31,928,926
市税	23,147,817	23,437,427	23,843,619	24,332,194	24,541,343
分担金・負担金	561,556	1,475,098	616,099	650,507	438,308
使用料	742,297	756,518	735,224	830,474	603,110
手数料	90,294	89,636	92,907	90,312	94,985
財産収入	548,443	290,486	1,182,494	90,652	152,034
寄附金	7,169	5,639	11,500	13,495	36,404
繰入金	1,901,724	2,489,327	4,199,419	3,079,469	3,050,752
繰越金	1,512,026	1,303,815	2,114,501	2,443,036	2,289,781
諸収入	458,179	456,222	578,795	616,002	722,209
<b>依存財源</b>	20,717,386	22,605,215	26,164,592	23,119,178	25,787,791
地方譲与税	242,219	237,738	240,813	244,647	248,604
利子割交付金	33,812	21,768	35,242	35,446	18,442
配当割交付金	137,116	90,749	121,230	98,536	120,577
株式等譲渡所得割交付金	139,059	55,376	132,610	90,672	72,946
地方消費税交付金	2,507,176	2,269,182	2,428,505	2,727,917	2,625,980
自動車取得税交付金	73,244	74,867	99,929	103,981	55,075
自動車税環境性能割交付金	-	-	-	-	16,669
地方特例交付金	148,496	149,399	164,126	182,841	437,828
地方交付税	2,198,333	2,216,534	2,204,805	2,060,316	2,133,508
交通安全対策特別交付金	17,846	17,674	17,306	16,261	16,025
国庫支出金	8,607,803	9,480,052	10,070,337	9,337,600	10,242,800
国有提供施設所在市町村助成交付金	181,722	190,081	203,238	203,019	188,019
県支出金	2,926,060	2,945,195	3,229,751	3,203,142	3,607,818
地方債	3,504,500	4,856,600	7,216,700	4,814,800	6,003,500
<b>歳入合計</b>	49,686,891	52,909,383	59,539,150	55,265,319	57,716,717

### 市税の推移



歳入の半分近くを占める市税収入は、リーマンショック（平成20年）以後、世界規模の景気後退によって、減少傾向にありましたが、平成22年度に底を打ち、以降4年間は増加していました。

平成27年度は再び、減少に転じましたが、平成28年度以降は微増となっています。

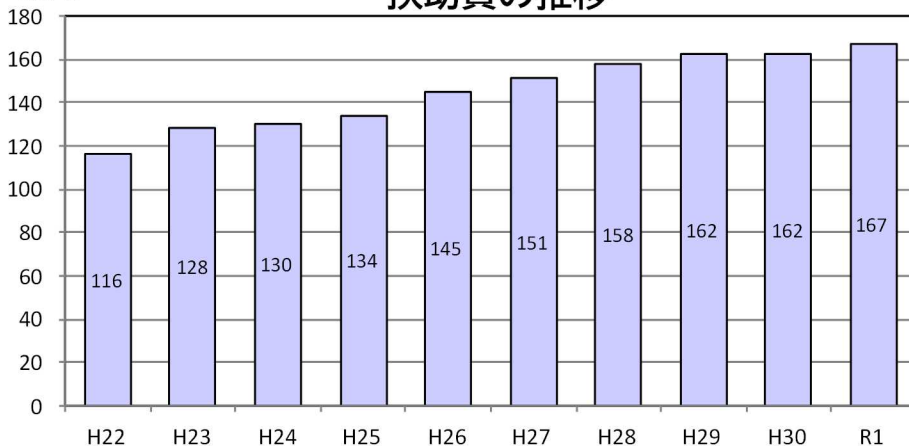
# 歳出決算額の推移（普通会計）

（単位：千円）

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
人件費	7,059,922	6,825,458	6,765,899	6,933,919	6,957,139
扶助費	15,049,890	15,819,368	16,215,244	16,162,698	16,718,362
公債費	4,331,336	4,400,926	4,473,433	4,518,626	4,515,286
物件費	5,444,172	5,360,496	6,225,507	5,826,233	6,228,441
維持補修費	304,522	294,772	318,696	313,073	292,058
補助費等	5,786,052	5,138,532	5,214,677	5,288,906	5,776,361
繰出金	5,459,439	5,700,032	5,810,668	6,009,938	5,869,806
積立金	1,569,312	1,976,632	2,560,329	2,401,439	2,929,805
貸付金	86,280	83,270	73,920	67,550	61,750
普通建設事業費	3,292,151	5,161,218	8,487,258	5,123,895	6,672,832
災害復旧事業費	0	0	0	0	0
<b>歳出合計</b>	<b>48,383,076</b>	<b>50,760,704</b>	<b>56,145,631</b>	<b>52,646,277</b>	<b>56,021,840</b>
<b>経常的経費</b>	<b>39,799,408</b>	<b>40,356,346</b>	<b>41,340,504</b>	<b>42,376,358</b>	<b>43,504,781</b>
<b>臨時的経費</b>	<b>8,583,668</b>	<b>10,404,358</b>	<b>14,805,127</b>	<b>10,269,919</b>	<b>12,517,059</b>

（億円）

## 扶助費の推移

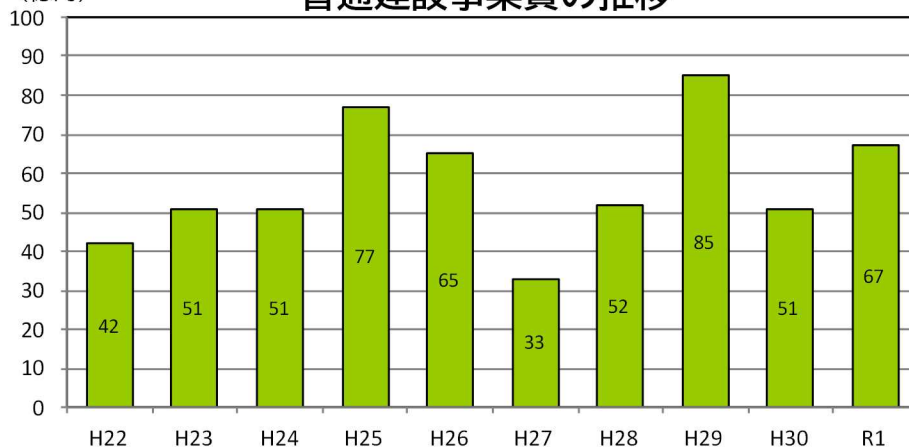


扶助費は平成21年度以降、年々増加しています。これは、生活保護費や児童福祉費が増えていることなどによります。

扶助費については、少子高齢化などを背景に、今後も増加が続くことが想定されています。

（億円）

## 普通建設事業費の推移



普通建設事業費は、平成25・26年度に、国の補助金を活用して将来予定していた小中学校の屋内運動場大規模改修などを前倒しして実施したことで増加しましたが、平成27年度は厳しい財政状況により大幅な減少となりました。

平成29年度は新庁舎の建設や区画整理事業等を行ったため、大幅な増加となっています。

新座の家計簿 No. 14  
(令和元年度決算版)

令和3年3月発行

発行 新座市役所 財政部 財政課

住所 〒352-8623 埼玉県新座市野火止1-1-1

電話 048-477-1842 (直通)